

# 令和3年1月度夢甲斐塾運営会議

2021/1/12 19:30 花水木

- ・ 20期 12月塾長例会、活動状況、パンフレット [20主/17・19共] 10分
- ・ 20期 1月塾生例会 [20主/17・19共] 10分
- ・ 19期 11月塾長例会・塾生例会・活動報告 10分
- ・ 19期 1月塾生例会（12月クリスマス合宿例会代替） [19/16・17・20] 10分
- ・ 19期生出発式 [19/16・20] 15分
- ・ クリスマス会 [加藤夫妻担当] 5分
- ・ 20周年実行委員会 [スポゴミ等] 15分
- ・ 21期生募集委員会[18主]、公開例会 10分
- ・ 今後の夢甲斐塾について 15分
- ・ 塾長総括
- ・ その他

## 現在の予定

- 01月14日 20期生 第四回塾長例会 20期
- 01月17日 オンライン坐禅会 毎週日曜日開催 白倉
- 01月17日 夢甲斐塾 塾長勉強会 毎週日曜日開講 白倉 2021年
- 01月18日 第10回 にじいろフードパントリー甲府朝日～ まちづくり分科会
- 01月19日 19期生 自主研究発表会（12月25日合宿例会振替） 19期
- 01月24日 新春餅つき大会 ふるさとHOMARE 久保田
- 01月31日 1月塾生例会(20期生) 勝俣大紀
- 02月02日 2月度運営会議 事務局
- 02月15日 第11回 にじいろフードパントリー甲府朝日～ まちづくり分科会
- 02月21日 夢甲斐塾20周年記念ワインデザインを考える会 夢甲斐塾20周年委員会
- 03月02日 3月度運営会議 事務局
- 03月14日 公開例会(3月塾生例会) 18期

## 1 月塾生例会計画書

- ・目的 20 期生同志の再構築
- ・趣旨：20 期生はコロナの影響もあり、それぞれの考え方や、個性、価値観を共有できる場がなく、シェアする時間もない状況です。まずは、20 期生が集まり、親睦を図ることが目的です。Line 上でも炎上している状況を打破するために健康マージャンを通し、各チームで作戦を立てながら、ゲームを進めていく。その中で、親睦を図る。その後に開催される 20 期生同志の親睦会で今後の塾生例会他話し合っていく。本例会では、併せて、20 期生を受け入れていただいた諸先輩のみなさんにもご参加していただくことで、夢甲斐塾生としての心構えを伝授していただきたい。特に今例会においては、19 期生の皆さんと共同開催となっています。20 期生は新型コロナの影響で活動開始が遅れたので例会の実施方法について、併せてご指導していただく機会となる。また、19 期生と交流することにより、19 期と 20 期の関係を再構築する場でもあると捉えている。  
加えて、今回の目的は、20 期生同志の再構築である。  
20 期生の再構築は、まず相手を知り、理解することとする。そのために親睦を図ることを優先させる。また、そのツールとして、健康マージャンを選んだ。超高齢社会にある山梨県において、20 期生として地域に貢献できる可能性があるからである。
- ・内容 20 期生同志の再構築を実現するためには、チーム対抗戦というスタイルで実施する。各チームで作戦を練り、対戦していく。卓に座ることができるのは、1 名。ゲーム中、他のチームメイトは、応援側に回る。その中でゲームをすすめていく。それ以降は全員がゲームに参加することとなる。  
具体的に、参加人数にもよるが、4 チームに分ける。  
卓は 3 台。(予備 1 台) 1 ゲーム 15 分程度時間制限する。ゲームの途中でも終了する。勝敗がつかないときは、引き分けとする。勝った時はポイント付与する。合計点で競い合う。経験者とあまり経験がない者を選別するため、申込時に記載する。

### 実施要項

- ・開催日：2021 年 1 月 31 日（日）
- ・時間：12:00～17:00 その後 20 期生懇親会 19:00 終了  
スケジュール  
準備 12:00～13:00

式次第 ①リーダー挨拶 13:00~13:05

②塾長挨拶 13:05~13:10

③ゲームのルール説明 ~13:25

④ゲーム開始 13:25~

⑤総評 15:55~16:00

片付け 16:00~17:00

・場所：いち柳ホテル

・募集人数：30名

・参加費：800円（予定収入24,000円）

・想定される経費：場所代 15,000円

麻雀道具（麻雀牌・麻雀卓など）=2時間×1,000円×4セット=8,000円

その他経費=10,000円（消毒関係の消耗品等）計=33,000円（max）

←差額9,000円（20期生負担）

●今例会は、19期生との共催であるため、準備、片付けを手伝っていただけるよう、協力を依頼する。また、19期生の皆さんには、20期は新型コロナウイルスの影響で活動開始が遅れたので例会の仕方を指導して頂く。例会の指導や交流をすることにより19期生と20期生の関係の再構築をする。

※塾生例会終了後、懇親会 17:00~19:00 20期生+お世話係+塾長

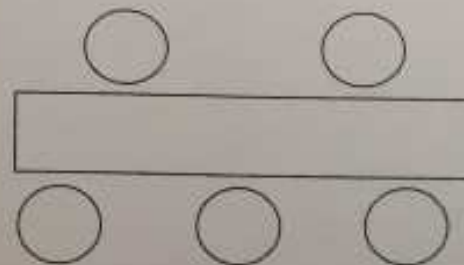
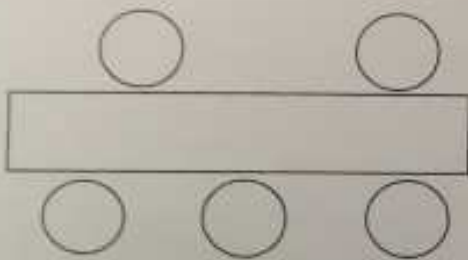
一人3,000円（食事+ドリンク1本つき）+飲み代

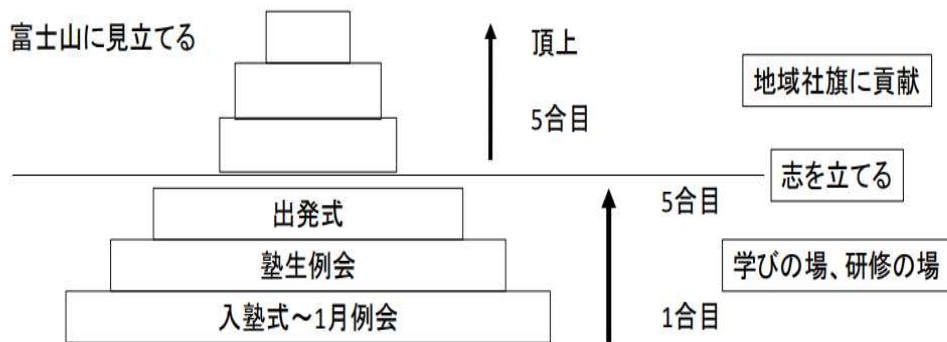
●懇親会は基本的に希望者だけだが、20期生は今後の方針などの話し合いも兼ねるため極力、参加してください。

## チラシ等について

- ・ 500 部印刷予定。
- ・ 2月2日の運営会議に間に合うようにする。
- ・ 募集期間は検討。
- ・ 資料 50 部印刷。
- ・ 名簿 グループ分けを作成。(募集が終わり次第作成)

## 設営 (机と椅子の並べ方)





- ・塾生例会を進めるにあたり、例えば、座学を中心にする。←固定費がはっきりわかる。コロナ禍で活動が制限される。Zoomのとの併用も可能 出席率を上げる
- 内容・・・それぞれのグループで決める。
- 進行・・・ゲスト講師、一時間。その後、パネルディスカッション、20期生2名登壇 30分  
その後、会場とのやり取り 30分 約二時間の構成+準備片付け
- 経費・・・会場費→公共施設（安価）→会場内の清掃については、会場で用意している 指  
手消毒費 講師謝礼 約 10,000 円 収入・・・参加費 500 円 予定人員 30 名 計 15,000 円  
これでいくと、塾生例会は1回につき、持ち出しは10,000円くらいで収まる。
- プールした資金は、合宿例会等に充てることができる。
- ・メリット・・・すべて座学にすると役割分担、進行等がマニュアル化でき、だれでも役割  
を振ることができる。短時間で計画を立てられる。無理なく仕事との調整が可能。
- ・デメリット・・・平凡・単純 ④lineの運用について 公か私を

### 3. これからのビジョン リーダー案

・20期生 テーマ 『再構築』

- ・パンフレットスケジュール 12月協賛企業募集  
1月パンフレット作製開始  
2月末パンフレット完成・配布

予定変更あり 詳細は議題1のパンフレットについて参照

・今後の予定スケジュール 1月例会、4月例会、5月例会、7月例会、~~11月例会~~

8月例会、10月例会←変更・追加 計6回

(うち、合宿例会1回あり)

- ・夢甲斐塾、入塾式～出発式 再構築を基準に塾生例会を実施する ←塾生例会、出発式は再構築を基準に塾生例会を実施する
- ・誰もが参加できるような塾生例会にする

年間スケジュールを大きく3段階に表すと、

①入塾式～1月例会・・・準備期間とし、塾生の親睦を図る

②塾生例会・・・再構築は幅が広すぎる。→カテゴリーに分ける(例えば、①家庭②社会③地域) 1月例会後の懇親会にて、各グループに分かれて、1月例会以降の塾生例会を話す機会を作る。そこでざっと上記のスケジュールに合わせていく。予算もだしやすくなる。

各塾生例会終了後、担当は報告書の作成がある。また、20期生については、**塾生例会終了後、感想等をレポートにし、それを提出し、報告書の添付書類としてする。** 7月例会については、これまで積み上げてきたものを思いながら、富士山一合目から五合目まで20期生みんなで登山し、出発式までに志を固めていく。

③出発式

・私が思う夢甲斐塾のイメージ

20期生全員が同じテーマに沿って進めていく。すると、いままでの経験値で判断してしまう。必然的にギャップが生まれる。

そこで、20年つづく夢甲斐塾のルールに従って、いったん自分を落とし込む。そこで生まれたギャップに対して、自ら気づき、それを修正していく。これを繰り返すことによって、志をたてるベースが出来上がる。←塾生例会(研修の場)、塾長例会(学習の場)そして、出発式を迎える。

20期生同志が学んだことをベースに地域貢献していく。一年半の間にどこまで気づきを得て、どこまで成長することができるか。7月例会は、一合目から五合目まで登山することにより、もう一度振り返る場にする。ここまでが、おおまかな夢甲斐塾のプログラムだと思います。そこから先、何かあれば気軽に相談できる仲間として、お互い応援しあえる。

令和3年1月12日

# 19期生出発式

## 「19期生が夢甲斐で得たもの」

…♪自ら矢面に立つ♪…

### 1 日時

(1) 令和3年2月27日(土)

午後1時30分～1時間半程度(最大延長2時間)

### 2 会場 株式会社カジハラ「メモリアルイベントホール」

甲府市国母6-6-1 3パン工房みるく2階

(国母生鮮市場駐車場隣接)

055-231-6070

### 3 「出発式に当たって」

夢甲斐塾入塾後、早いもので1年半が過ぎました。「塾長例会」「塾生例会」……。試行錯誤を重ねたパンフレット作りも今となればほろ苦くも懐かしい思い出。活動に関わった貴重な時間は、「社会の本質」「わが国の起源」「国際関係」…等、多岐にわたるものでした。そのような中で19期生は、自己研鑽による「志の成就」に視点を当て、同期生同士で学び合いを重ねてきました。

その内容の理解、深化がいよいよ、という状況下での「コロナ禍」。

コロナ感染状況沈静下、また再開された活動、やはりリモートとは、一味も二味も違うリアルでの活動。

よりよい社会の構築という点から塾長は、「一人ひとりが日常の中で生きる喜びを実感できるモチベーションを徹底的に獲得し、向かうは志の具現へ」と述べている。

まさに、夢甲斐の活動は、心の琴線を刺激し、今後夢甲斐塾での自己啓発をエネルギーに友情の輪を広げていくことこそ、私たちの使命とします。

コロナ禍にも関わらず、夢甲斐塾に集った多くの仲間たちとの思い出を胸に出発します。

出発(式)は、何よりもまず「友情の絆」の構築(維持)を第一に、未永い心の交流を目指します。

### 4 主催・共催

主催19期生 共催20期生

### 5 時程

(1) 集合 0:30、簡単な打ち合わせ後即準備(受付、式場設定)20期生

(2) 開式 13:30~15:00(最大延長15:30)

(3) 閉式 15:30(予定)

(4) 片付け15:45(予定)~20期生

(式案…主なもの)

- ・司会進行20期生
- ・来賓あいさつ、塾頭式辞
- ・送辞、答辞
- ・出発生一人ずつ「志」についての発表
- ・塾長訓話

\*式内容については、2月の運営会議にて提案

\*20期生との合意により、懇親会は行わない。(20期生の希望重視)

## 21 期生募集説明会

日程

2月17日 19:30 7期 根津さん(確定)  
3月14日 公開例会  
4月第2週目 甲州市 仙洞田さん  
4月第4週目 南アルプス 神田さん  
5月第2週目 吉田 しらすさん  
5月第4週目 甲府 入倉さん  
6月20日 入塾式

・Zoom だけでは難しいので、個別対応も可能にします。

【コロナ対策】

花水木でやる場合

人数制限 事務局メンバー 紹介者 入塾候補者 18期生 計3人  
その他 zoom



# ”志”を磨く学校「夢甲斐塾」 活動説明会のご案内【案】

《日時》 令和 3年 2月 17日(水)  
19:10 受付開始  
19:30 開会 ～ 20:50 閉会

《会場》 北東公民館

《内容》 活動体験発表会

## 【プログラム】

- 19:30～ 開会
1. 約 5分 塾代表者あいさつ
  2. 約15分 体験談発表  
発表者:7期生 根津 和博 氏
  3. 約3分 夢甲斐塾の方針
  4. 約20分 塾長例会について  
白倉塾長 講話
  5. 約5分 休憩
  6. 約10分 塾生例会について
  7. 約 5分 入塾の手引き
  8. 約15分 座談会
- 20:50 閉会  
《参加費》 無料

## 募集締め切り 5月30日

お問い合わせ先

- 1.夢甲斐塾に関するお問い合わせやご参加のお申込みは...

\*21期募集委員長 市川雄也 までお願い致します。

【市川雄也 携帯 080-5195-2754】

2.FAXでのお申し込みは

- \*地域コミュニティ広場 花水木(はなみずき)までお願い致します。

【花水木 FAX 055-252-7687】

- 3.夢甲斐塾についての詳細は公式ウェブサイトをご覧ください。

【 <http://www.yumekaijyuku.com/> 】



# 夢甲斐塾 18 期公開例会

小林久美子

地域で考える「在宅医療と介護」について学ぶ

## 目的

高齢者や障がい者が「どんな状態であっても、人生の最期まで尊厳のある生活」を支援する串を繋げていく。

看取り介護について知らない人に届けたい。

## 内容

「在宅での看取りを迎えるにあたり、家族が出来るケア」について

## 日時

令和3年3月14日（日）

## 場所

県立図書館（イベントスペース東側）

## 時間

13時半から 16時半（準備時間含まない）

## 定員

50名（一般、塾生含む）

同2館のMARRIAGE

## 参加費

## 無料

### 講義内容

- ・トータルサポートマネジャーとは。
- ・看取り介護とは何か。
- ・看取る為に必要な事、準備。
- ・安らかな最期を迎える為のケア。
- ・一人暮らしで最期を迎えた後はどうするのか。
- ・在宅での看取りの実績と現状。
- ・新型コロナ感染での看取りするには。

### ・準備する

プロジェクター、パソコン、例会セット、消毒液、18期のパンフレット、資料名簿、体温計、名簿、延長コード。

机、椅子は施設の物を借りる。

物品等に使う費用（予算45000円、講師料は含んでない）

- ・施設利用料 1日利用（6460円）
- ・9時～17時まで借りる。（準備する時間と片付けの時間含む）
- ・資料（50部）、チラシ（500部くらい）20000円

- ・講師料は検討。
- ・塾生は、花水木に駐車する。(依頼する。)
- ・消毒液等は花水木に確認。

西島シト

タイムスケジュール

訪問系法研 秋吉社に氏 1-96-98-1250

12:00 現地集合

53747 秋吉社に氏 秋吉社に氏

12:00~12:10 打合せ

12:10~13:00 設営

13:00~13:15 受付

13:15~13:20 開会式 挨拶

13:20~13:25 塾頭挨拶

13:25~13:30 講師紹介

13:30~14:00 講義

14:00~14:10 体験談(藤田、小林)

14:10~14:30 ワークショップ

14:30~14:40 休憩(換気)

14:40~15:00 講義

15:00~15:30 ワークショップ、講義の締め

15:30~15:50 21期生募集

15:50~15:55 閉会式 挨拶

15:55~16:30 片付け、撤収

## 講義とワークショップ

### 目的

自分の家族構成でどのような形で看取り介護をしたら良いのか。

### 1部の講義内容(30分) ワークショップ(20分)

- 1 看取り介護とは何か
- 2 看取るために必要なこと、準備
- 3 トータルサポートマネジャーとは。
- 4 在宅での看取りの実績と現状。

### ワークショップ(5人グループ×10)

なぜこの研修会に参加したのか。

### 2部の講義内容(20分) ワークショップ(20分)

- 1 安らかな最期を迎えるためのケア。
- 2 一人暮らしで最期を迎えた後はどうするのか。
- 3 新型コロナ感染での看取りするには。

### ワークショップ(20分)

研修に来た感想等

講師の講評（10分）

当日の担当（主担当 18期）

設営 山田、坂井（16期 感染症対策）

18期、17期、19期、20期、事務局

受付 佐藤、20期（1人）

プロジェクター等の設置 青柳、藤田

司会 長澤

開会式挨拶 市川（18期）、閉会式挨拶 山田（18期）

## コロナ感染対策

- ・参加者、塾生は必ずマスク着用
- ・体温測定と手の消毒をする。
- ・設営時に、机と椅子をアルコール消毒する。（使い捨ての手袋をする。）
- ・机は間隔を空けて設営する。
- ・休憩時には換気する。
- ・休憩後に入室する際も必ず手の消毒をする。